山岳トンネル覆工部の中性化回復補修

施工諸元

■発 注 者
国土交通省関東地方整備局
■目 的
中性化回復
■施工面積
塗布工法　248 m^2
(試験施工)
■概 要
昭和30年代に建設された山岳トンネルの覆工コンクリートの中性化対策工事。
県境の主要 国道で排気ガスによる覆工コンクリートの中性化および剥落が問題となっていた。
ザイペックス工法は中性化抑止効果および中性化回復の性能を有していると期待され、試験施工を行いその性能を確認した。

施工前

施工完了

塗布状況

施工完了

塗布状況